

「位相数学」第一卷第一号内容紹介

雜誌位相数学の創刊号が近く発行されます。先づその目次を御紹介致します。

創刊の辞	1-2
論説	3-33
点集合論に於ける問題に就て	功力金二郎
Boole 代数の位相的表現	寺阪英孝
ヒルベルト空間に於ける固有値問題	前田文友
寄書	34-42
解析集合論の抽象化に就て	近藤基吉
Fixpunkt の存在定理に就て	小平邦彦
Zellenräume のベッチ群に就て	小松醇郎
Banach 空間の弱完備性に関する一問題	角谷静夫
積積分の定義に就て	小笠原藤次郎
論文紹介	43-66
位相数学一般	中村幸四郎, 入江隆一
代数的位相学	淡中忠郎, 安倍亮 山内省三, 坂田良次 小松醇郎, 角谷静夫
集合論	近藤基吉, 稻垣武
抽象空間論	角谷静夫
位相的代数学	田澤正志
位相的解析学	河田龍夫, 泉信一 小笠原藤次郎

扱てその内容は、論説は大体位相幾何學談話會に於ける特別講演である。叙述も比較的介り易く興味が深い。寄書は皆専門的な論文であつて且つ短く、専門家以外にはまゝ難解を感ずるものもあり様である。

論文紹介は各 Branch を夫々の人々が紹介したのであるが最も重要な論文を先づ持つて来たとは限らない事を御了解願ひたい。然し比較的重要な新しい論文の多いことは確かであらう。

雑報は位相數學に関する術語に就いて、及び位相數學の論文の分類に就ての二つ。會報は會の経過。

以上は第一号であるが第二号は十一月下旬発行の豫定。原稿締切りは九月末日。澤山送つて頂き度いものです。

位相數學談話會